

本校卒業生の雇用に関するアンケート

- 1 貴事業所の当てはまる業種を○で囲んでください。  
農林・水産業 **3** 林業 漁業 鉱業 建設業 製造業 **11**  
電気・ガス 運輸・通信業 **4** 卸売・小売・飲食業 **7** 金融・保険業 **1**  
不動産業 サービス業 **16**
- 2 本校の卒業生の雇用者数 ( 46 ) 人
- 4 本校の卒業生を雇用した時の主なきっかけはなんですか。(複数回答可)
- ( 12) 障がい者を雇用しないといけないから
  - ( 13) 事業拡大や人手不足のため雇用の必要があった
  - ( 20) 学校から頼まれた(紹介された)
  - ( ) 知人から頼まれた
  - ( 21) 必要な仕事ができそうなので雇用した
  - ( 17) 企業の社会的責任を果たすため
  - ( 5) その他
- ・実習の受け入れから(雇用を考えての受け入れであった)。最初に訪問された先生の対応が良く受け入れを決めた
  - ・本人の希望
  - ・実習を重ね本人の希望と意欲、実習中の様子がとても良好であったこと
  - ・障害者面接良
  - ・障害者外国人労働者を含め誰にとっても働きやすい職場をめざして
  - ・当時店長でなかったためわかりません
- 5 本校の卒業生の雇用管理上で配慮されていることはなんですか。(複数回答可)
- ( 13) 短時間勤務など勤務時間の配慮
  - ( 11) 休暇・休養を取得しやすくする等への配慮
  - ( 22) 業務量の配慮
  - ( 10 ) 配置転換など配置についての配慮
  - ( 15 ) 工程の単純化等業務内容への配慮
  - ( 19) 作業指示の明確化、指示書の視覚化など仕事の理解を助ける配慮
  - ( 3 ) 通院・サービス管理など医療上の配慮
  - ( 10 ) 業務遂行を援助する者の配慮
  - ( 18) 外部の支援機関との連携支援体制
  - ( 0 ) その他の配慮
  - ( 2) 特に配慮を行っていない

- 6 本校の卒業生を雇用して良かったことはありますか。(複数回答可)
- ( 30 ) 障がい者に対する従業員の理解が進んだ
  - ( 4 ) 障がい者職員の働く姿勢に刺激を受けて職場全体の意欲が上がった
  - ( 7 ) 社員の対人態度が柔らかくなり、職場全体の雰囲気がよくなった。
  - ( 20 ) 会社としても障がい者雇用のノウハウを学ぶことができた
  - ( 6 ) その他
    - ・働き方について考える機会となった(業務分担も含め)
    - ・社員の指導能力が向上した
    - ・障害の有無にかかわらず勤勉な本人の姿勢は周囲の社員へもとても良い影響を与えます。
    - ・全体に浸透していかなかった。
    - ・特に障害者という認識をしていない。Mくんが来てくれてよかった
  - ( 0 ) ない

7 本校卒業生の業務遂行・職場適応状況についてお教えてください。

- ( 29 ) 特に問題ない
- ( 12 ) 問題があったが、改善しつつある
- ( 2 ) 問題があり、まだ解決に至っていない
- ( 0 ) わからない

△要求のレベルが高すぎた(成長してほしいとの思いから)

※「問題があったが、改善しつつある」「問題があり、まだ解決に至っていない」を答えられた事業所様はお答えください。

問題の内容をお教えてください。(複数回答可)

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| ( 3 ) 基礎体力及び持久力 | ( 0 ) 手先の器用さ         |
| ( 4 ) 動作の機敏さ    | ( 8 ) 指示に対する理解力      |
| ( 5 ) 集中力       | ( 9 ) とっさの事態に対応する判断力 |
| ( 4 ) 業務遂行の正確さ  | ( 4 ) 業務遂行の効率        |
| ( 2 ) 健康管理      | ( 4 ) 精神的なタフさ        |
| ( 3 ) 勤労意欲      | ( 0 ) 出勤時等の労働習慣      |
| ( 9 ) 円滑な人間関係   | ( 3 ) 挨拶、言葉遣い        |
| ( 2 ) 生活管理      | ( 2 ) 総合的に見て         |
| ( 0 ) その他       |                      |

△体験の少なさから生活力が身に付いていない

※「特に問題ない」「問題があったが改善した」を答えられた事業所様はお答えください。

問題がなかった、改善したのは何が要因だったと思われますか。(複数回答可)

- ( 16 ) 本人の能力
- ( 3 ) 社内の支援体制が整っていた
- ( 8 ) 社員の理解が良かった
- ( 7 ) 業務内容を配慮した
- ( 8 ) 雇用後の外部支援が充実していた
- ( 3 ) 雇用前の連携会議や支援会議等が充実していた
- ( 12 ) 雇用前の実習等が丁寧に行われた(複数回の実習が実施された)

- ( 4 ) 雇用前の個々の障がいの特徴等の情報提供が充実していた
- ( 3 ) その他
  - ・本人の持つ強みを理解し、業務内容を配慮することで活躍できるようになってきている
  - ・学校及び支援機関の連携により細かく対応していただいた。対応していただいている先生がとても良い。
  - ・学校の先生等に相談することができた。

8 本校卒業生の雇用のために何が必要だと考えられますか。(複数回答可)

- ( 20 ) 雇用継続のための一貫した外部の支援機関(学校以外)の助言・援助等の支援
- ( 16 ) 雇用継続のための学校の訪問や支援
- ( 5 ) 雇い入れから雇用継続のための助成制度の充実
- ( 3 ) 雇い入れから雇用継続までの間の職場内での人的支援体制の助成制度の充実
- ( 6 ) 社内での知的障がい者の雇用に関する周知や理解促進のための外部支援(学校以外)
  - 例) 研修等
- ( 6 ) 社内での知的障がい者の雇用に関する周知や理解促進のための外部支援(学校)
  - 例) 研修等
- ( 29 ) 雇用予定の者の個々の障がい特性や雇用管理上の留意点に関する情報提供
  - 例) 支援会議、個別の教育支援計画等
- ( 8 ) 雇用管理に役立つマニュアル、研修等の提供
- ( 15 ) 能力向上のための学校卒業までの指導の充実(学校教育の充実)
- ( 18 ) 企業での実習や就労に対する家族への連絡調整や理解の促進のための支援
- ( 4 ) 具体的な雇用問題に関する相談ができる窓口
- ( 4 ) 現行の支援制度に関する情報提供
- ( 12 ) 生活面を含めた相談・援助
- ( 0 ) 支援制度や情報提供が充実していても雇いたいと思わない
- ( 0 ) その他

9 本校生徒に卒業までに身に付けて欲しい能力は何ですか。上位5つを選び、お答えください

- ( 17 ) 1日働き続ける体力(健康管理も含む)
- ( 11 ) 場に応じた身だしなみや衛生習慣の獲得
- ( 2 ) 整理整頓ができる力
- ( 29 ) 挨拶・返事ができ、丁寧なことばが活用できる力
- ( 14 ) 自ら話しかけ、受け答えができる
- ( 23 ) 報告相談ができる
- ( 7 ) 言葉での指示が理解できる力
- ( 0 ) 空間認知力や手先の器用さ
- ( 15 ) 自分のやり方にこだわらず素直に人の言うことが受け入れられる
- ( 9 ) 時間を意識して必要とされる速度で作業が行える力・
- ( 7 ) 集中力
- ( 2 ) 状況を判断し、柔軟に対応できる力
- ( 9 ) 危険への対応ができる力(安全に作業ができる力)
- ( 1 ) 機器の操作ができる力

- ( 19 ) 職場で定められたルールを守る
- ( 13 ) 勤勉に働き、働く意欲をもっている
- ( 5 ) 仕事に対する責任感をもっている
- ( 7 ) 情緒が安定し、感情のコントロールができる
- ( 3 ) 自己理解・障がい受容ができています
- ( 0 ) 基礎的な学力が身についている
- ( 4 ) 自分で考えて行動できる力
- ( 3 ) 親子関係（家庭環境）が安定している
- ( 0 ) 友達・異性関係を上手く保つ力
- ( 12 ) 嘘を言わない
- ( 1 ) その他

- ・社会に一人で自立する気持ち

10 今後の障がい者雇用の方針についてお教え下さい。

- ( 15 ) 積極的に知的障がい者雇用に取り組みたい
- ( 16 ) 積極的に取り組みたいと思わないが、ある程度仕事のできそうな人が応募してくれば雇うかもしれない
- ( 0 ) 知的障がい者は仕事ができなかったり職場になじむのが難しかったりするので雇いたくない
- ( 9 ) その他
  - ・新規雇用より現在の4名のスタッフの将来について考える期間としていまは考えている。
  - ・観光事業団全体での雇用計画となっている。
  - ・店舗従業員が過剰にならない範囲でしか雇用できないため。健全者・知的障害者に関係なく必要と判断した場合は積極的に雇用しております。
  - ・雇用については町長の方針（決定）による。
  - ・町の方針
  - ・実習を重ね実際に本人のスキル希望、姿勢など総合的に判断して雇用の受け入れを行いたい
  - ・2名の離職は残念。この「失敗」を今後の琴の浦の生徒の実習・雇用に活かしたい
  - ・今現在一人雇用させてもらっているのも難しいと思う。
- ( 3 ) わからない

11 本校への御要望等がございましたら御自由にお書きください。

- ・職場実習についてはいつでも歓迎いたします。対象の方がいましたらいつでもご相談ください。
- ・雇用前実習が大変生かされております。もっと質問等自主的に相談していただければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。
- ・現場実習を増やしてほしい
- ・雇用までの準備（実習を含む）を手厚く十分に行い、苦手なことや難しい作業を実際に体験して自分自身が理解できればよいと思います。できることが良く、できないことが悪いのではなく、自分の現在の限界を知ってから（本人、雇用者双方が）、無理なく仕方に向かっていけばよいと思います。今後ともよろしく願います。
- ・ご卒業～雇用後も定期的に連絡をいただいたり、ご訪問いただくことでご本人も会社も安心できる状態です。仕事上の能力向上や周囲との協調性向上など成長されて行く姿を見て、嬉しく感じております。今後も頻繁までではなくてもかまいませんので、ご本人との連絡や職場への

訪問を継続いただければ幸いです。特に卒業後1～2年はご本人の知人からの関りがある方が安心と励みにつながるのではと思います。

- ・いろいろな障害があり、採用した後の担当部門の負荷がないとは言えません。学生の雇用となった場合インターンシップなどを通じて毎年一定期間作業を体験し、個々の障害と作業の適正を考えるとというのが理想の形だと思います。(不一致による退職後の再就職が難しい) 社会人になって2年目の壁、結婚・出産など会社側で思ったようにフォローできないことを相談窓口(一元化)があればご本人も越える壁が少ないと考えます。
- ・現場実習で弊社の仕事内容が可能であれば雇用を考えたいです。
- ・就職後、本人の不安な気持ちや心の乱れ変化など細やかな配慮を行っていただきとても感謝しております。今後とも引き続きよろしく願いいたします。
- ・学外実習(おそらく個別 or 定着実習等)の充実(採用に向けた)
- ・初めての雇用でもあり、本人の気持ちを上手くくみ取れていない事もあるかと思います。先生の引き続きの協力をお願いいたします。
- ・特にありません。大変よくしていただいています。
- ・いつも良い対応をしていただきありがたく思っています。